同志社小学校ダイバーシティ推進のための方針

同志社小学校は、建学の精神を礎にした「良心教育」の実践により、多種多様な人間で構成されている社会において自身と異なる価値観や境遇を持つ他者を理解し、共生、共存する中で、その違いを新たな創造へ導く力を持つ人物を輩出する教育機関として、ダイバーシティ推進のために下記の取組を進めていく。

記

1. 人種、国籍、性別、障がいの有無、文化、宗教、思想信条等、様々な背景を持つ本校構成員が、共に学び、共に働くことができる場を形成する。
2. 本校構成員が、教育や研究、その他の活動の場において個々の能力を十分に発揮し、多様な人々が等しく参画できる環境づくりを目指す。
3. 合理的配慮を要する本校構成員に対する支援体制を整え、社会的障壁の除去に対する理解の醸成を促進する。
4. ダイバーシティ推進に対する意識の啓発を推進し、あらゆる人びとの人権を尊重できるダイバーシティの視点に立った人物を養成する。

以上